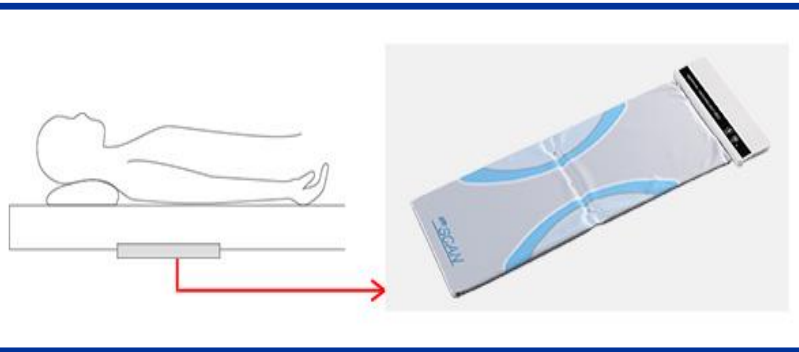


眠りSCAN導入

平成29年9月に入居されているご利用者の睡眠や覚醒の状態等を24時間把握・記録できる眠りSCANを導入しました。

眠りSCAN導入したことで、今後、ご利用者の生活スタイルに合わせた業務の改善やスタッフの業務負担の軽減に向けて様々な取り組みを行っていく予定です。



眠りSCANとは…

眠りSCANはマットレスの下に設置したセンサにより、体動（寝返り、呼吸、心拍など）を測定し、睡眠状態を把握する機器です。

「眠りSCAN導入の効果」

①居室での「睡眠・覚醒・起き上がり・離床」が分かります。夜間のオムツ交換の等、ご利用者が覚醒している時間を見計らって交換ができるので、睡眠時間の確保等ができます。

②ベッド臥床時の心拍数、呼吸数がわかります。その為、巡回以外の時間帯でもご利用者の状態把握ができ、業務中の不安や負担の軽減につながります。

③臥床時の入眠・覚醒のデータ、呼吸数のデータ、心拍数のデータが記録され、それらの記録をもとにご利用者の生活リズムの見直しができます。また、心拍数や呼吸数のデータをもとに体調の変化の早期発見につなげることができます。



センサが「覚醒」や「呼吸低下」等を感じるとパソコン及びiPodのコールが鳴りお知らせします。



ご利用者毎の覚醒状態、呼吸状態等のデータを一覧でみるすることができます。

眠りSCANの使い方

眠りSCANではパソコン及びiPodに各居室ごとにアイコンが表示され、ご利用者の状況を一覧で確認することができます。

●パソコン上の画面



⇒心拍数



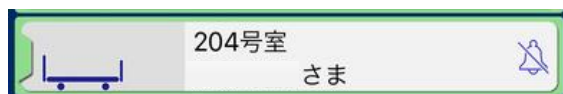
⇒呼吸数



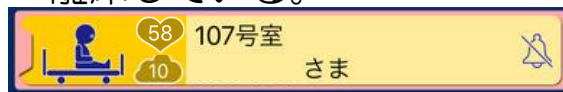
臥床しているけど、目は覚めているみたいだからオムツ交換をしようかな。

熟睡中なので、オムツ交換の時間を遅らせようかな。

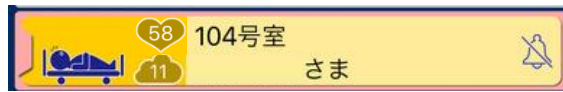
●iPod上の画面でも覚醒状態等をアイコンで容易に確認できます。



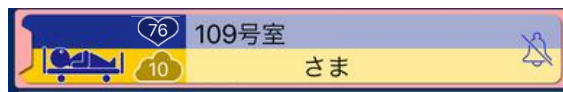
離床している。



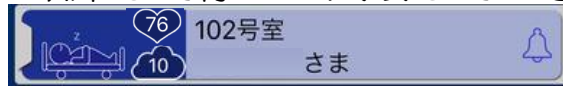
起き上がっている。



臥床しているが覚醒している。



臥床して徐々に入眠している。



臥床して入眠している。



心拍数



呼吸数

